

新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

連休が明けると、公民館隣の敷地ではマンション建設が再開された。これまで見たことのないような巨大なクレーンがうねりを上げている。3階からのぞいても見上げる高さだ。コンクリートを積んだトラックも次々に出入りしている。何かを埋め込んでいるのだろうか、大きい地響きも続いた。およそ3年後の新宿2丁目の風景は、さらに変貌しているのだろう。夕方4時半、公民館前で、移動販売の豆腐屋さんがチャルメラを響かせている。

クラブ連絡会総会が開催されました

5月18日(土)、夏を思わせるような好天に恵まれ、40団体ほどの代表者の方にお集まりいただきました。会長あいさつの中には、文化祭に向けて楽しみであることや協力依頼のお話がありました。議事では5年度事業報告・会計報告、6年度計画・予算案が提案され、いずれも承認されました。そして、11月2・3日に開催される文化祭の実行委員会さんが確認されました。全定期団体が4グループに分けられ、それぞれ当番になる年度が割り振られてありますので、総会資料をご覧になり、いま一度ご確認ください。9月14日(土)に実行委員会が開かれるとの連絡もあり、文化祭に向けてそこから準備が始まります。

文化祭には今年も多くの方に参加いただいで、より多くの利用者の方に、ワクワク、ドキドキ、ソワソワ、ニコニコの感動を味わっていただきたいと思っています。事務室としてもできるかぎり協力していきます。よろしくお願いいたします。

花苗をいただきました



マリーゴールド、サルビア、ペチュニアの苗60株を千葉市緑政課からいただき移植しました。朝の涼しいうちにと始

めたところ、慣れないためか一時間半ほどかかりました。蚊取り線香をそばに置いて、軍手も泥だらけにしなが



令和6年度 第3号
令和6年5月27日(月)
発行 千葉市新宿公民館
住所 中央区新宿2-16-14
電話 043-243-4343

【八重咲のドクダミ】

作業は腰も痛くなり、ひと汗かく大仕事になりましたが、終わってみると清々しく気持ちよく感じました。これから水やりや花殻摘みなど楽しみな時間が増えることとなります。近くを通る際には、時々愛でていただくと幸いです。



主催事業報告 5月23日(木)

「ハーブ活用術 ①」

石原ハーブ園の石原さんによるハーブ活用術。3回シリーズの1回目は、主にハーブの栽培について説明していただきました。

ハーブ用の土づくり、水やりの仕方、病虫害対策、手入れ、増やし方など、細かに書かれた資料を用意していただき、また、各ハーブごとの特徴、ハーブティー、料理活用法、ハーブを使った調味料など多岐にわたる学習会となりました。

そして、参加者一人一人がハーブを3種選んで、寄せ植えして持ち帰ってもらいました。お土産付きの充実した講座でした。

次回、2回目は、アロマセラピー、蚊よけスプレー&虫刺されジェル作りの予定です。



主催事業報告 5月25日(土)

「普通救命講習会 ～AEDを用いた心肺蘇生法～」

千葉市防災普及公社の坂本さんのご指導で、救急救命について学びました。はじめはDVDを視聴して、運動途中の心疾患による突然死のレポートや救急処置によって一命をとりとめた実例を見ることにより本講習の意義を確かめられたよう

に思いました。そして早速、実技に移りました。認定講習ですので、マニュアル通りに進められます。先生からは、なぜそうしなければいけないのか、など細かい説明と指導がありました。そして、「傷病者発見」「周りの安全確認」「意識の確認」「大声で助けを求める」「あなたは119番をお願いします。64歳男性、意識がありません」「あなたはAEDを持ってきてください」「呼吸の確認(10秒)」「(呼吸していないときは)胸骨圧迫」・・・。順序だてて、次々に進めなければいけません。少し慌てたり、かなりの力で胸骨圧迫を続けるので汗が出るほどでした。全員がお互いに見ながらの実技です。さらに、AEDの使い方についても同様に行いました。電極パッドを装着するときの注意点では、ネックレスをつけていないか、水分があつたらふき取ること、ペースメーカーなどのでっばりはないか、などの指摘もありました。



長年の経験から語られる坂本さんの指導は新たに知らされることばかりでした。実際に人形を使って胸骨圧迫やAED装着を身を持って体験することは、頭でわかっていることとは全く違うものだと思います。万が一の時の行動をとれるようにすることはやはり大切なことだと思います。一度だけでなく何度でも救命講習を受ける意義は大きいと思いました。講習終了後、参加者全員に普通救命講習修了証が先生から手渡されました。



アンケートを紹介します。
・とても勉強になりました。2年前に受けた講習が少し役に立っていましたが、すぐに忘れるので定期的な受講が必要だと思いました。
・実際に体験させてもらえてよく分かりました。説明も丁寧で楽しく学べました。
・とても分かりやすく丁寧なご説明でした。ありがとうございました。いざという時にとても役に立つと思いました。忘れるかもしれないのでまたお願いします。
・救命救急講習の必要性を強く実感できました。
・初めての参加で沢山役に立つことを学びました。実際に実技も行えてよかったです。ありがとうございました。
・丁寧でわかりやすかったです。

花のある風景・・・

裏庭花壇の花殻を摘んでいると、「館長さんは花が好きなんですか？」と声をかけられました。「よく手入れしていらっしゃるから・・・。」「いえい

え、見様見真似でやっているだけです。」と私は応えました。自宅に庭があるわけでもなく、実家の長崎にいたころも“園芸”には縁のない生活ぶりでしたので、花の名前もろくに知りません。最近は花にスマホをかざすと花の名前を調べることができまので「ガザニア」の区別もつくようになりました。そして、時々花を提供してくださる方もいらっしゃるの、なんとなく関心を持つようになっていったのかもしれない。

年に2回、千葉市緑政課から花の苗をいただいています。培養土や腐葉土、赤玉土を購入して、裏庭とプランターに移植します。ゴマ粒のような種を浅箱に蒔いてみたり、今年はチューリップの球根も埋めてみたりもしました。水やりが足りなかつたり多すぎたりして失敗もよくあります。

でも、やっぱり一年を通して花を見られるというのは幸せではないでしょうか。水やりを忘れてしまつたり、枯らせてしまつたりして花にはかわいそうなこともあります。が、「発芽はまだかな」「花芽はついたかな」などと思いを巡らせ、雑草を抜きながら土いじりをするその時間もアクセントになって心地いいものです。ハナビシソウとコスモスの種を蒔きました。さてさて、うまく育てられるか、乞うご期待。



【5月8日裏庭で撮影 2年目のガザニア】

声に出す日本語

昨年、端午の節句にと、兜飾りをいただいていたので今年もロビーに出しておきました。そこで、季節はすでに過ぎてしまいましたが・・・声に出して歌ってみましょう！

「背くらべ」

柱のきずはおとしの 五月五日の背くらべ
ちまたべたべ兄さんが 計ってくれた背のたけ
きのうくらべりゃ何のこと やっと羽織の紐のたけ

柱にもたれりゃすぐ見える 遠いお山も背くらべ
雲の上まで顔出して てんでに背伸びしていても
雪の帽子をぬいでさえ 一はやっぱり富士の山

土いじり 猛暑に 花と汗をかく

～今年の夏も暑いとか・・・
(新宿公民館 館長 迎 浩二)

